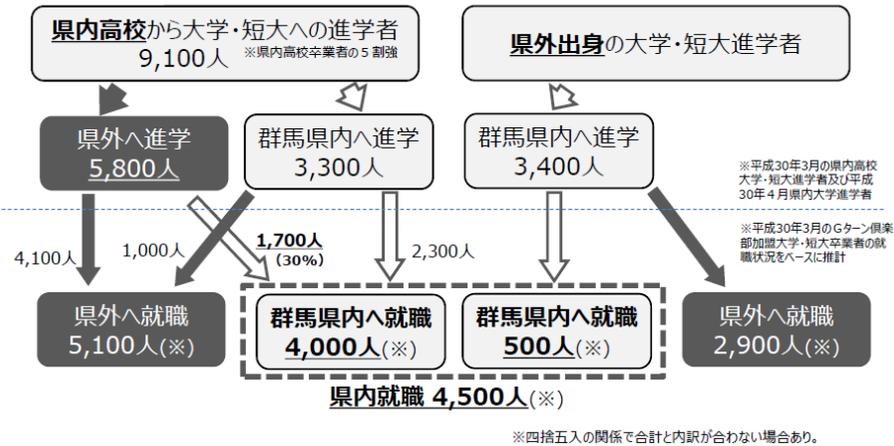


○進路のミカタ LIVE・ミライバシ2019

前橋市産業政策課

平成30年4月大学・短大進学者の就職先 イメージ図

(群馬県労働政策課
女性・若者就職支援室
資料より)Uターン就職率(H30.3推計値) 30% (H29.3 33%)
※Gターン倶楽部加盟校の県内就職状況から推計 (H30年度127校、H29年度125校)

■現状・課題

=学生=

- ・ 県外の大学等に進学後、地元に戻って就職をする学生は3割程度しかない。
- ・ 地元に戻って就職したいと思っても、地元の企業を知らない。
- ・ 高卒で就職した場合の離職率が高い。

=企業=

- ・ 学生（高校生・大学生）に向けた情報発信ができていない。（大手就職サイトの登録は高額）
- ・ 毎年コンスタントに求人があるわけではなく、求人活動に力を入れられていない。
- ・ 高卒採用において、過去の実績がないと求人に入り込むことが難しい。

このような現状や課題を解決するために、**高校生が学びと仕事のつながりや広がりを知る「ミライバシ2019」**により、**進路や未来の「働く」**について考える機会を提供します！

■事業概要

高校生を対象に、「仕事」と「学び」のつながりや広がりを知るイベントを開催する。大学等への進学前の段階で、市内企業の仕事やその魅力を知ること、地元企業への就職という選択肢を意識付けるとともに、勤労観・職業観を育成し、将来の進路や仕事についてより深く考える機会を創出する。また、高校卒業時に就職を希望する学生についても、就職前に様々な企業を知り、やりがいや職業人としての役割などを理解し、自分の希望を明確化することで、就職後の職場定着につなげる。（株式会社マイナビによる進学イベントと共催で実施）

■会場	ヤマダグリーンドーム前橋 メインイベントエリア
■出展者数	前橋市内企業33ブース、大学等75ブース
■開催日	4月25日（木）正午～午後4時15分
■対象者	群馬県内の高校生（来場想定人数2,200人）

■期待できる効果

- ・ 進路決定前や就職活動前に市内企業の仕事内容や企業の雰囲気を経験することにより、地元での就職を視野に入れた将来設計を考えることができる。
- ・ 就職活動の幅が広がり、地元企業を把握していることでUターン就職につながる。
- ・ 進学時に、将来の仕事を見据えた選択ができる。（知らなかった職業も発見できる）
- ・ 仕事のやりがいなどを理解し、職業人としての意識を持って就職することで、早期離職の減少が期待できる。
- ・ 学生だけでなく、教員にも様々な企業を知ってもらうことで、選択の幅が広がる。